

2020年4月5日

2020年度春季リーグ戦開催等に関する方針変更について

愛知大学野球連盟は、過日、選手が安心してプレーできる環境を担保できないと判断して、春季リーグ戦の開幕を4月4日(土)から4月25日(土)以降に延期することを決定し、開催に向け準備を進めてきました。

しかし、収束時期が見えず、また大学関係者やスポーツ選手の感染者が報告され、さらに開講を遅らせる大学や課外活動を禁止・自粛する大学が増加していることに鑑み、安心安全にリーグ戦を開催することが担保できないと判断いたしました。また、全日本大学野球連盟は4月2日臨時常務理事会(本連盟理事長も特別出席)を開催し、6月8日に開幕予定だった第69回全日本大学野球選手権を8月12日からに延期することや4月1日に政府の専門家会議で示された「感染拡大警戒地域」に当たる地域の連盟は4月中の対外試合実施には十分配慮することを決定しました。

以上をうけて、4月4日に本連盟常任理事会(メール会議)を開催し、下記のように2020年度春季リーグ戦開催等に関する方針変更について確認しましたのでご通知いたします。

記

1. 春季リーグ戦の開幕を4月25日(土)予定から5月23日(土)以降の開幕を目指すこととします。日程変更や試合方式などについては、検討を重ね、ゴールデンウィーク明けに公表する予定です。
2. 当面の間(4月末日まで)、あらゆる対外試合・合宿・遠征を禁止といたします。なお、自大学施設以外の近隣施設における練習は自粛といたします。
3. 加盟チームに対して、全日本大学野球連盟の資料を参考にした活動上の注意点を願います。「感染防止対策に関する各チームへのお願い」(参考)をご参照ください。

以上

【追記】

選手たち(特に4年生)の夢(優勝や昇格)を消さない可能性(希望も含め)を追求した結果、中止ではなく延期の道を選択いたしました。しかし、新型コロナウイルス感染症の行方が予測できないのも事実であり、5月23日以降の開幕を「目指す」という表現としました。

選手のご家族と大学関係者の皆様には不安な思いもお持ちでしょうが、今後とも感染状況や感染防止政策の動向、各大学の対応を把握し、慎重に判断していく所存です。リーグ戦の試合が安心安全な環境下で行われるためには、球場や付属施設の環境整備に万全を期さねばなりません。同時に、チーム関係者がリーグ戦開催中に健康障害やケガを起ささないように十分な練習機会が確保される必要があります。このような認識に立って、無理をしない方向で検討と準備を進めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

(理事長 新井野洋一)